

埼 事 研 第 5 9 号
令和3年10月20日

市町村立小・中・特別支援学校・義務教育学校長 様

埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会
会 長 飯 島 由 美 子

令和3年度 第53回 埼玉県学校事務研究大会（オンライン開催）
兼 第53回 全国公立小中学校学校事務研究大会（埼玉大会）
兼 第53回 関東地区学校事務研究大会（埼玉大会）について

日頃より、本会の活動に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度の「第53回 埼玉県学校事務研究大会」は、全国公立小中学校学校事務研究大会、関東地区学校事務研究大会を兼ねて開催します。埼玉県で全国大会を開催するのは47年ぶりとなります。

本大会は、文部科学省、埼玉県、さいたま市、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会をはじめ、多くの関係機関から後援をいただいております大会です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催となりましたので、自校から研究大会に参加することができます。文部科学省の行政説明や他県の研究発表等の視聴、研究討議への参加が可能ですので、一人でも多くの事務職員に参加いただきたいと思いますと考えております。

つきましては、貴校事務職員の本大会への参加について、特段の御配慮をいただけますようお願い申し上げます。

記

- 1 大会テーマ 「子どもの未来を創造する地域協働」
— 彩の国からハッシン（発信・発進）、令和の時代の地域協働 —
- 2 目 的 子どもの生きる力は、学校内における学びだけではなく、家庭や地域での様々な経験を通じてはぐくまれると考える。学校・家庭・地域はビジョンを共有し、カリキュラムの下にそれぞれの役割を果たすことで子どもの学びを保障する必要がある。その実現のためには、互いの多様な価値観を認め、特性を生かし合う持続可能な協働体制を構築することが重要となる。本大会では、戦略的な地域協働の推進により、人づくりや地域づくりをも視野に入れた学校づくりを担う事務職員・共同学校事務室の役割を追究する。
- 3 期 日 令和4年1月11日（火）～2月18日（金）
- 4 内 容 （1）開会式・文部科学省行政説明
（2）全体研究会Ⅰ・支部研究提案・全事研コーナー
（3）分科会研究討議《1月27日・28日にライブ配信》
（4）全体研究会Ⅱシンポジウム・第54回全事研（愛媛大会）PR・閉会式
- 5 その他 詳細は、別添の開催要項をご覧ください。
なお、研究集録は例年同様の有償頒布とし、後日、冊子を送付いたします。
各自でのダウンロードは不要です。